

2/18 体育・文化成績優秀者表彰式 ●コミネス

小中学校の体育や文化活動において優秀な成績をおさめた個人・団体の代表と五箇小（学校賞）に、賞状とメダルなどが贈られました。

受賞者を代表し、全国都道府県対抗中学バレーボール大会に出場した勝又元哉さん（白二中3年）が「表彰されたことで自分に自信が持てるようになった。周りで支えてくれる人に感謝し、これからも努力していきたい」と述べました。



▲受賞した児童・生徒と関係者

2/21 レジデンス楽市Ⅱ落成式 ●レジデンス楽市Ⅱ（大手町）

白河駅東側に共同住宅「レジデンス楽市Ⅱ」が完成し、落成式が行われました。中心市街地の活性化を目的として建設されたこの住宅は、地上5階建て賃貸住宅（1LDK10戸・2LDK20戸）で、3月上旬から入居可能です。詳しくは、(株)楽市白河（☎0247-21448）にお問い合わせください。



▲白河駅から徒歩3分の好立地

2/11 白河だるま市 ●天神町・中町・本町

市内の目抜き通りに白河だるま直売所などの露店が並び、県内外から約15万人が訪れ、福を求める多くの買い物客でにぎわいました。

あたたかいご支援ありがとうございました

当日行われた白河ユネスコ協会だるま市街頭募金では、総額239,143円の浄財が寄せられました。また、前日には白河建設親和会（20事業所・100人）がボランティアで会場の除雪作業を行いました。



▲㊤願いを込めて大きなだるまを購入 ㊦前日の除雪作業

2/19 コミネス避難訓練 ●コミネス

公演中に火災が発生したことを想定した、一般参加型の避難訓練が行われました。応募した約30人の市民が、スタッフの誘導に従いながら災害時の行動手順を体験しました。コミネスでは、今後も効果的な訓練を実施していきます。



▲避難場所で安否確認を行う参加者

2/3 中山義秀文学賞贈呈式・記念講演会 ●市立図書館りづらん

第24回中山義秀文学賞を受賞した『<sup>しゅきう</sup>守教』の作者・<sup>はなぶ</sup>帯木達生さんに、賞状と副賞の賞金100万円・大信産コシヒカリ1俵のほか、受賞を記念した白河だるまが贈呈されました。

贈呈式後には「福岡の隠れキリシタン」と題した受賞記念講演会やサイン会が行われ、会場には多くの人が詰めかけました。



▲㊤当時の宣教師や村人たちの生涯について語る帯木氏

2/13 中山義秀記念作文コンクール表彰式 ●中山義秀記念文学館（大信町屋）

応募総数4,763点の中から選ばれた最優秀賞・優秀賞受賞者19人と最優秀学校賞2校に、芳賀教育長からトロフィーなどが贈呈されました。

当コンクールは、大信出身の文士・中山義秀の業績をたたえ、地域の未来を支える市内の小中学生に書くことの楽しさを育んでもらおうと開催しています。



▲受賞した児童・生徒と関係者

1/26 第3回 しらかわ検定 ●東京第一ホテル新白河（新白河駅前）

本市の歴史と伝統に対する正しい理解と郷土愛を育むため、白河歴史の手引き「れきしら」から出題されるご当地検定に、県内外から183人が挑戦しました。3回目となる今回は、初めて最難度の1級試験が行われました。

2月15日には市ホームページで合格者発表が行われ、合格者にはオリジナルピンバッジやステッカー、市歴史文化施設の入場無料券などが特典として贈られます。



▲問題に挑む受験者

2/3 第23回東音楽フェスティバル ●東文化センター（東釜子）

「ふるさとの空にひびく心の音色」と題して、2年ぶりに開催された合同発表会では、東地域で活動する音楽愛好団体など6団体が出演し、大正琴や弦楽・吹奏楽の演奏、合唱などを披露しました。



▲アニメソングなどを演奏した市消防団音楽隊